

川崎史上初の
返還命令

金屋 隼斗 かなや 46 さん



議員の不正を徹底追及

川崎市の税金を取り返す!

2度

根絶

川崎市が台風被害額300億円と公表した

わずか20日後に議員ボーナスUPを可決



川崎市議会 コロナ禍でも議員報酬減額の陳情を不採択!

付度癒着

議員を必死で守る崩壊した川崎市の監査委員制度

川崎市のパワハラ五人衆 議員



「議員を馬鹿にしてタダで済むと思うなよ!」「何聞いてるんだ!」「二度と来るな!」



川崎市は天下り王国? 落選議員には好待遇なポストを御用意

THE 人物 注目の川崎市民を紹介

過去に約2億4千万円の政務活動費を不正した川崎市議会議員たち



隠蔽 詐欺 不正 川崎市のヤバ過ぎる政務活動費事情

かわさき情報誌 **Vary** 無料 FREE

5号 川崎市の真相ニュース

忍び寄る悪徳業者

人生で5度も刑事告発歴のある人物に支出する複数議員
1時間6万円の占い師に865万円を支出する議員
超高額なチラシ1枚単価約300円を支出する議員
逮捕歴ある人物に5年間で2千万円以上を支出する議員
悪質な隠蔽工作で私用の事務所費を騙し取る議員

疑惑は氷山の一角

コロナ禍でも議員9人は裁判中 誰も広報しない隠蔽体質の議会 見ざる言わざる聞かざる議員たち

スクリーン セレブ 当選後に西麻布で生活する議員

フジテレビも呆れる川崎市議たちの居眠り報道

前代未聞

福田市長が議員に督促状を送り続ける事態が発生 議員の主張は「にわか信用できない!」と厳しい意見も

滞納額は140万円



黒歴史

川崎市生誕 97年

川崎史上初の返還命令！

「議員に政務活動費の返還を命じるのは初めて」

有言実行

金屋隼斗さんが公開陳述で宣言！

「如何なる手段を使っても騙し取られた川崎市の大切な税金は、私金屋隼斗が強い責任感を持って必ず取り戻します。」



宣言日 令和3年9月24日

住民監査請求を起こしたのは、NPO法人国民の健康と生活を

守る会の金屋隼斗理事長だ。きっかけは、市民からの情報提

供を基に調査したところ疑惑の領収書を多数発覚し、複数の議

員に対して刑事告発・監査請求・住民訴訟などを提起した結果、

一部取り戻すことに成功した。金屋さんが立ち上げた団体は、「自分だけが良ければいい！そんな人間になりたくない！」をスロ

ーガンに掲げ宮前・高津区を中心に活動しているため、「自分だけの利益を求め不正する善悪の判断もつかない地元議員を看過することが出来なかった」と話す。

金屋さんは、議員たちが不正した税金を取り戻すために2年以上という長い期間、そして百万円を超える多額なポケットマネー

や多大な労力を使っている。市民の代表である議員の不正を追

及し返還させるのは容易ではない。川崎市では、政務活動費の返還命令がでたのは初めてだが、その後の議員の行動には更に驚いた。

なんと、返還を免れようと偽装工作を図ったのが発覚し、川崎市は議員に対して「信用できない」との厳しい意見までしている。

市長や行政が信用できない議員を市民は信用できるのか？市から返還命令がでたのは、過大なチラシ代と不適法の事務所費である。

政活費不適切使用

川崎市が市議に2度目返還命令

前回は続き監査請求したNPO法人「国民の健康と生活を守る会」の金屋隼斗理事長は「踏み込んだ判断と思うが、一階部分も表札がないなど事務所の形態は備わっておらず、納得できない」と評価。近く市への追加の訴訟提起や市議への刑事告発を行うとした。

新聞記事を一部切り抜き

前代未聞 福田市長の督促状にも応じない川崎市議会議員

市長「税金を返しなさい」議員「イヤだ、返さない」

不正した議員は、市の検証でも虚偽の説明と証拠物の提出を拒んでいた。また、返還命令にも応じ

ないため、福田市長は督促状を送り続けるが納期限に返還されていない。福田市長は記者会見で「全く理解できない。説明責任を果たすべき」と不正した議員を強く非難した。

しかし、前代未聞の事態にも関わらず、追及や声を上げる議員が一人もないのが、お友達議会と揶揄される川崎市議会だ。議員間の忖度は、有権者の信用を失い、政治離れにも繋がりがねない。



議員64枚の督促状

総額は約140万円

川崎市 コロナ禍に9人の議員が 政務活動費 不正疑惑で裁判中！

無所属議員と比べ単価百倍高額

自民 コスト意識は？

複数の自民党所属の川崎市議会議員が広報チラシ作成の委託をしている事業者は、ホームページは無く、所在地に印刷会社とわかる看板はなく、得意顧客と紹介先のみだけしか業務を請け負っていないことが裁判で判明した。

この実態不明な事業者に複数の自民党所属の議員は、定期的に広報チラシの作成費および印刷費を支払っているのだが、その委託金額が異常なほど高額すぎるため監査請求を起こされた。どのくらい高額なのかというと、チラシ単価が1枚約300円ほどである。そして、人口が22万人を超える選挙区においても、毎回2千枚

しか市政報告チラシを印刷していない議員もあり、人口1%未満の印刷配布は市民全体に伝える目的では無いように感じてしまう。

政務活動費の原資は私達の税金である。コスト意識の低い議員に、市政のムダ使いを迫及できるのか？

	自民党H議員	無所属S議員
印刷枚数	2,000枚	92,100枚
合計金額	628,100円	275,200円
1枚単価	314円	2.9円
委託業者	実態不明	ホームページあり

金屋さんは、記者会見で「あくまでも氷山の一角」と発言！

逮捕歴ある人物に2千万円以上

維新 キックバック？

前回の選挙で日本維新の会から推薦を受けて当選したM議員は、数々の疑惑があり、その中である一つだけ監査請求を起こされた。M議員が5年間で政務活動費から2千万円以上を支出していたA会社は、逮捕歴のある人物のひとり会社で、請求書の所在地には別会社が存在し、受付の社員はA会社を知らないと話す。

請求書は手書きで1式73万円など大雑把のため疑惑の目を向けられたが、A会社の社長は会ったことのない人に現金キックバックの話を持ち掛ける人物であることも判明している。

実際の手書き請求書



令和4年11月7日 川崎市議たちは裁判所に出廷！

11月7日尋問決定！ 議員本人が法廷に。
川崎市 政務活動費 不正疑惑
横浜地方裁判所502号法廷
13:30
金屋 暁斗

「裁判中」の川崎市議たち
「裁判中」の川崎市議たちは、市民の不安を招きかねません！
不正疑惑の議員が、おなじみの選挙区で、おなじみの事業者から、おなじみの金額で、おなじみの頻度で、おなじみの方法で、おなじみの経路で、おなじみの理由で、おなじみの金額を支払っている。これは、おなじみの川崎市議の不正疑惑です。市民の不安を招きかねません！
「裁判中」の川崎市議たちは、市民の不安を招きかねません！
不正疑惑の議員が、おなじみの選挙区で、おなじみの事業者から、おなじみの金額で、おなじみの頻度で、おなじみの方法で、おなじみの理由で、おなじみの金額を支払っている。これは、おなじみの川崎市議の不正疑惑です。市民の不安を招きかねません！

裁判中の議員が副議長に就任！?

複数の疑惑があり、令和2年11月から住民訴訟を起こされた立憲民主党所属の議員は、令和3年5月、裁判中にも関わらず副議長へ就任した。

立憲民主党所属の議員は、監査請求において証拠となる領収書を破棄したのにも関わらず、川崎市監査委員は問題無いとあり得ない判断をする。裁判の内容は、長年にわたる按分していない事務所費や後援会活動に政務活動費が使われていた疑惑などについてだ。

証拠の領収書を破棄した

立憲 疑惑の副議長

裁判の傍聴を呼びかけるチラシ

われた所属の議員たち

誘惑に負け共謀か!?



悪徳業者に委託する議員は、刑事告発や住民訴訟を起こされる事態に。。

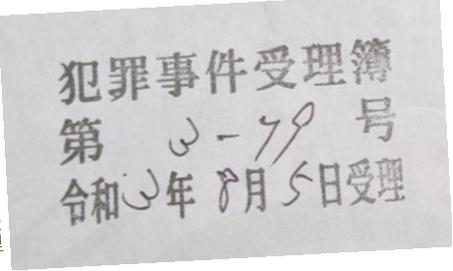
悪徳業者の連絡先 (10ヶ月で5回変更)	
電話番号	資料により確認した日付
03-68●●-●●●●	令和2年 6月30日
080-●●●●-●●●●	令和2年 8月16日
0120-●●●●-●●●●	令和2年 8月20日
050-●●●●-●●●●	令和2年12月16日
03-44●●-●●●●	令和3年 4月20日

川崎市が公表した「3川監公第13号」資料より

不審な悪徳業者!?

この事件も、NPO法人国民の健康と生活を守る会理事長の金屋さんが追及している。金屋さんが疑惑の目を向けた理由は、領収書に記載されたビル名が存在しなくて、議員によって領収書の電話番号が違っていたため、不審に思い徹底調査をしたとの事だ。

当選直後から不正に手を染める
26歳 最年少議員



詐欺罪で告発状が受理

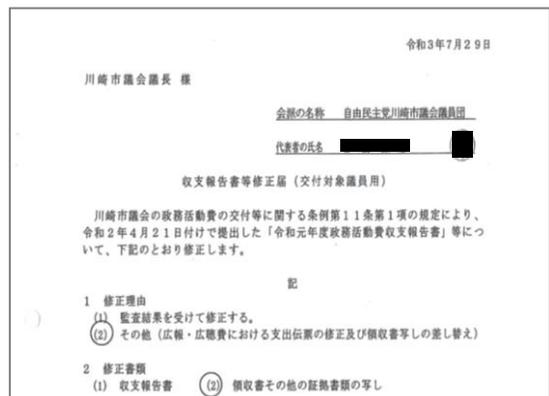
東京都北区議の2人は、共に26歳で初当選した最年少議員だが、悪徳業者への委託は適切に行われていない疑惑があった。金屋さんは、2人の議員を刑事告発するのは大変なため、支出金額が大きかった国民民主党のM議員を告発したと話す。

刑事告発が受理



金屋さんが検察に相談

1年4ヶ月前の領収書を慌てて修正する自民党の川崎市議会議員!



住民訴訟に発展!!

金屋さんの住民監査請求により、悪徳業者に多額な政務活動費を支出していた2人の自民党の川崎市議会議員は、領収書の中身がデタラメだったのが明らかになった。

印刷枚数の虚偽、実際にやっていない項目の記載等が発覚し、金屋さんが「正しい印刷枚数を調べて下さい」と陳述したのだが、川崎市監査委員は調べることをせず問題無いと判断したため、住民訴訟に発展したのだ。川崎市監査委員の議員に対する忖度とは思えない。

情報公開請求で取り寄せた修正届

悪徳業者に狙

自民 **維新** **国民**

国政政党

刑事告発歴5度の

文通費から計483万円も支出する維新の国会議員！

維新とはズブズブ!?

令和3年に話題となった、国会議員に毎月100万円が支払われる文通費だが、使途を党のHPで公開する日本維新の会は他党を批判してきた。

しかし、日本維新の会の〇議員は悪徳業者に計483万円を文通費から支出していたのが発覚したのだ。

それだけでなく、〇議員は文通費が国民に注目された直後、この疑惑の委託業者の1年半前の領収書を、こっそりと5枚も差し替えていた。

また、I議員に限っては一人だけ使途の公開を10ヶ月間しないなど不審な動きも…

悪徳業者の正体!!

悪徳業者は、過去に日本維新の会と自民党に所属していた元市議会議員だった。

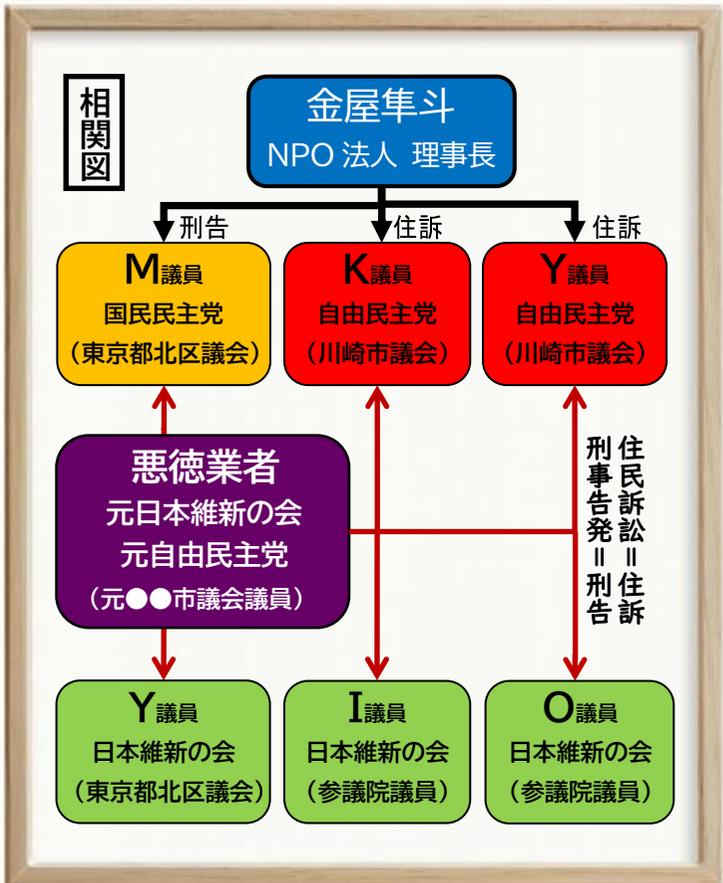
そして、悪徳業者の下請け会社の社長は、「刑事告発されたことが5度もある人です」と勇気をもって驚きの真相を話してくれた。



関係者の証言や発言!

下請け会社の社長は、悪徳業者より「年度末に余った予算の政務活動費を取得する目的と聞いていた」「請求額のポリウム(金額)を上げるいわゆる不正行為のアドバイスを求められていた」と証言をしている。

また、刑事告発状を受理してくれた警察は「調べたところ金屋さんの言う通り領収書の印刷枚数を過大にしている可能性が高い」と発言している。
※調査中(令和4年11月15日現在)



全国初!!

税金を

金屋隼斗さんの徹底追及が世論を動かした!

テレビ週刊誌



占いの料金は1時間6万円!!

初当選した3ヶ月後から失職するまでの間に865万円の政務活動費を占いに支出した川崎市議会議員がいた。

支出した事業者のホームページには、

865万円

占いに注ぎ込む

川崎市議会議員

金屋さんの想いが掲載!!

週刊女性PRIME 掲載記事より一部抜粋

占いの料金体系しか明記されておらず、代表の挨拶には「人の心の中・現在過去未来の出来事・霊的なもの・前世が見える」と記載されているのだ。前代未聞の疑惑にネットが大炎上・

人件費		
令和2年 3月	愛知県出張の補助費・交通費	3.7万円
令和2年 3月	政務活動事務作業	64万円
調査研究費		
令和元年10月	台風に関する調査	22万円
令和元年12月	サッカー-事故例の調査	22万円
令和元年12月	校庭開放の調査	22万円
令和元年12月	被災世帯の調査	38.5万円
令和元年12月	避難行動の調査	33万円
令和2年 3月	文化芸術の調査	33万円
令和2年 6月	コロナウイルスに関する調査	44万円
令和2年 7月	保育料の日割りに関する調査	33万円
令和2年10月	屋上緑化に関する調査	44万円
令和2年12月	市バス利用に関する調査	44万円
令和2年12月	脱炭素戦略に関する調査	44万円
令和2年12月	子育て支援に関する調査	66万円
令和3年 3月	コロナワクチンに関する調査	44万円
令和3年 3月	預金差し押さえに関する調査	44万円
令和3年 6月	ICT活用に関する調査	44万円
令和3年 6月	ワクチン接種技術に関する調査	44万円
令和4年 3月	議会局費に関する調査	66万円
広報・広聴費		
令和元年11月	市政報告相談費	22万円
令和元年12月	市政報告原稿費・構成費	49.5万円
令和2年 1月	市政報告デザイン費・修正費	38.5万円
合計金額		865万2千円

占いに支出した項目と金額の一覧表



占いに支払われた過大な調査研究費・人件費・広報費などは全額を取り戻すべき。そう話すのは、この問題を追及するNPO法人「国民の健康と生活を守る会」の金屋隼斗理事長。川崎市議は、みずから占いに金額を提示するだけで見積書や請求書も作成していないという。一般企業ではあり得ないことだ。

「コロナ禍で生活が苦しくても市民は税金を納めています。そんな血税から出ている政務活動費をムダ使いされるのは我慢できない。説明責任を果たせないのであれば、早急に返還してほしい。(詳細は週刊女性HPより検索を)」

Yahoo!ニュースの見出しより

スクープ!!!

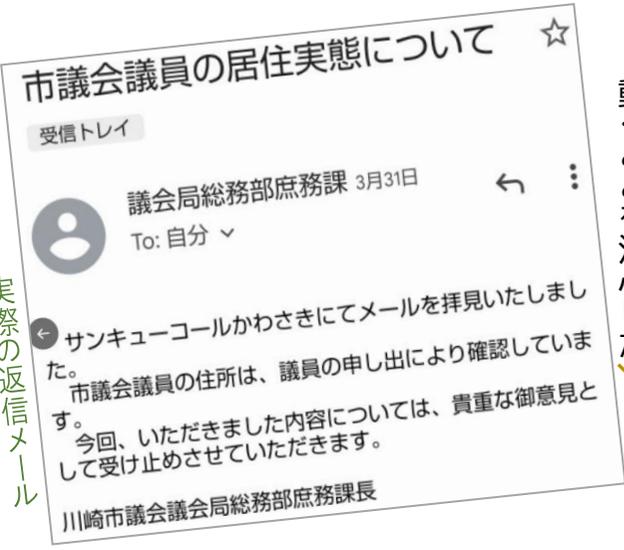
選挙当選後に

セレブ

西麻布で生活する議員



実際の返信メール



議員たちは市民の声を無視!?

議員失職では?!

議員は、当選後も引き続き川崎市に居住実態があることが条件であると議会関係者は話す。川崎市に居住していない議員がいるとSNSで話題になり、市民たちは議会局や議員に調査をするよう要望するが、議員には無視をされ、議会局は意見を受けとめるだけの返事やうやむや状態にされていた。そして、市民たちから相談を受けたNPO法人国民の健康と生活を守る会の金屋隼斗理事長は動くことを決心した

川崎市議会を動かし失職に追い詰めた金屋隼斗さんたち!!

陳情の要旨	陳情第116号
居住実態に疑義のある議員に対する議員資格審査特別委員会を 設置して然るべき対応をお願い致します。	
陳情の理由	
選挙に当選してから川崎市に居住していない議員が存在するという情報提供が、当団体に数多く寄せられてきております。	
地方自治法第127条において、議員が被選挙権を有しない者であるときはその職を失うと明記されているため、議員に就任した後も引き続き川崎市に居住していることが条件であると解釈できます。	
当団体が調査したところ、疑義のある議員は令和2年7月27日に夫名義で東京都港区のマンションを購入して、令和3年3月29日に川崎市の自宅マンションを売却しています。	
また、疑義のある議員は川崎市内に2つの部屋を賃貸借契約して政務活動費から支出していますが、現在行なわれている裁判において「政務活動用の事務所としてのみ本件事務所の賃借している。」と主張しているため、居住目的で賃貸借契約を交わしている住宅は川崎市内には無いと考えられます。	
令和4年4月14日、週刊女性記者などは、疑義のある議員の居住実態を調べるため委員会終了後に追跡調査したところ、市内で買い物をした後に電車で乗り東京都港区のマンションに帰宅するところを激写しています。	
多くの市民からの勇気ある情報提供、そして当団体や週刊女性記者などの調査により、疑義はさらに深まりましたが、どうか私たち市民の声や行動を無駄にしないで下さい。	
川崎市には、正義感の強い議員、見て見ぬふりを出来ない議員がいることを信じております。	
地方自治法違反の可能性があるため、居住実態に疑義のある議員に対する議員資格審査特別委員会を早急に設置して、然るべき対応を行なって頂きますようお願い申し上げます。	
陳情者 NPO法人 国民の健康と生活を守る会 理事長 金屋 隼斗	

金屋さんは、居住実態に疑義のある議員を徹底調査したところ、東京都港区西麻布のマンションを購入(旦那名義)し生活している疑いがあることがわかり、令和4年4月14日に週刊誌の記者と共に疑惑の議員を追跡して決定的な証拠を掴んだのだ。この件はSNSでも炎上した結果、問題意識を持った市民たちや金屋さんによる陳情が計8件も提出され、ついに議会が重い腰を上げた。令和4年6月6日、事実関係の説明を求める決議が全会一致で可決。令和4年6月22日、議員を失職。



金屋さんが提出した陳情書(令和4年4月22日)

フジテレビ本社でインタビューを受けた金屋さん(令和4年4月30日)

川崎市監査委員

癒着 忖度

過去に約2億4千万円の不正に対し 謎の忖度 //

「返還は半分」と理不尽な判断！

過去に川崎市では、外部監査人が自民党・民主党・公明党・共産党所属の川崎市議たちに対して、計約2億4千万円の支出を違法と認定したことがある。

しかし、驚くのは川崎市監査委員が下した判断なのだ。「多額の返還は議員活動に支障を及ぼす」として、半分の約1億2千万円だけしか返還勧告をしなかったのです。

つまり、政務活動費の原資は税金であるにも関わらず、不正が多額過ぎるため、川崎市の財産よりも不正した議員たちの財産を守る判断をしたのだ。そのため、市民団体は裁判を起すことになり、外部監査人が認定した残りの約1億1千万円の不正分を取り戻した。そして、横浜地方裁判所は、川崎市監査委員に対し「客観的に不正支出があるのに議会への配慮はあつてはならない」と厳しい指摘をしている。



市民（請求人側）の主張は、すべて公開 //

議員側の弁明書は非公開!?

川崎市では、政務活動費の不正疑惑で監査請求をした場合、監査委員は請求人の主張をもとに対象議員から聞き取り（弁明書）して判断するのだが、議員側がどんな弁明をされたのかは完全に非公開なのだ。

つまり、議員側が隠蔽工作や虚偽の主張をしていても請求人側は知るすべもなく、反論の機会さえ与えられないという何とも不公平な話である。監査請求の公開陳述を4度経験ある金屋さんは「監査結果を見ると監査委員は議員の主張を妄信するだけで調べない」と市の監査制度に不信感を抱く。

『不正をさせない』ではなく『不正を認めない』仕組みにした川崎市 外部監査を認めない川崎市監査委員！

過去に約2億4千万円の不正が発覚し返還した川崎市議会議員たちは、「政務活動費の運用指針」の見直しを図ることを公表するが、

パフォーマンスに過ぎない。政務活動費収支報告書のチェックをする嘱託員を雇用しているが、任命して

いるのは議長で、勤務成績が良くない場合は議長に解職の権限まで与えられており、これでは公平公正な厳しいチェックが期待できない。

川崎市では、令和3年の1年間だけで「政務活動費に関する監査請求」が7件もあり、恐らく全国の地方議会でも断トツ1位だが、過去に外部監査により約2億4千万円を不正と判断されたトラウマのせい、請求人が真つ当な理由をつけて外部監査を求めても川崎市監査委員は却下してしまうのだ。

一般社会では有り得ない支出も 川崎市監査委員は認めた!!



監査委員が認めた政務活動費

- ・支出の詳細が確認不可でもOK
- ・契約内容などが不明確でもOK
- ・見積書や請求書はなくてもOK
- ・証拠資料が適正を欠いてもOK
- ・業務委託先が実態不明でもOK
- ・業務実態が把握できないもOK
- ・議員が支出の額を決めてもOK

金屋さんが感じた事

現在の川崎市では、議員が政務活動費の不正をしても100%に近い確実な証拠がない限り、住民監査請求を起こしても認められることはないでしょう。

不正をするような人間が選挙で当選してしまうことも問題ですが、議員に忖度しない公平公正な人がチエックや監査をしない限り、改善は期待できない。

政務活動費の透明性を確保する法改正だけでなく、監査委員の議員選出枠は不要だ。

監査委員の独立性や公平性を担保するために、議員から監査委員を選出しない他県の議会が増えているのが現状である。

金屋さんが議会改革に 既得権益の打破を目指す! 向けて本気で動く。

市議会に陳情書及び請願書を提出

金屋さんは、政務活動費の不正を抑止するため、透明性を確保する『事業者選定ルールの明確化』『領収書のネット公開』『一般的な契約行為の導入』『3つの陳情書と、無所属の重富達也議員に相談して紹介議員になって頂き、『運用指針の見直し(成果物提出)を求める』請願書を川崎市議会に提出した。

昭和でもなく平成でもなく令和になっても政務活動費の透明性が確保されていない川崎市議会だが、金屋さんは「選挙が近づくと政務活動費の改革を訴える議員はいるのに、不正の実態を暴かれると心やましいのが見ざる言わざる間かざる議員になってしまい非常に残念。」と話す。



重富議員に相談する金屋さん

国会議員に嘆願書を提出

金屋さんは、永田町にある参議院会館まで行き、松沢参議院議員(当時:神奈川維新の会代表)に嘆願書を提出した。

提出理由は、「維新が参議院に提出した『政務活動費使用公開法案』は、川崎市では全く無意味な法案で不正の抑止にならないので追記事項を求めた嘆願書を提出した」と話す。

政務活動費使用公開法案

日本維新の会
【地方自治法の改正】

「議長は政務活動費に係る**収支報告書**をインターネットの利用その他の適切な方法により公表するものとする」

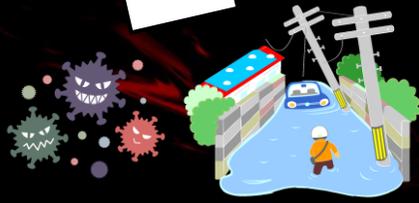
※川崎市では、収支報告書のネット公開はしていないため、**領収書**の追記を求めた。



国会議員に嘆願書を渡す金屋さん

川崎市

市民全体の利益 自分の利益



- 【議員報酬等を減額した議会】
- 国会・神奈川県議会
- 政令指定都市は半分の議会
- 県内は3分の2以上の議会

報酬等の減額状況(新型コロナウイルスによる)							
神奈川県 の市議会	<table border="1"> <tr> <td>減額実施</td> <td>13市</td> <td>平塚市・茅ヶ崎市・逗子市・横須賀市 厚木市・伊勢原市・秦野市・小田原市 藤沢市・海老名市・鎌倉市 綾瀬市・三浦市</td> </tr> <tr> <td>減額なし</td> <td>6市</td> <td>大和市・座間市・南足柄市 相模原市・横浜市・川崎市 ※陳情を出されても減額しないのは川崎市のみ</td> </tr> </table>	減額実施	13市	平塚市・茅ヶ崎市・逗子市・横須賀市 厚木市・伊勢原市・秦野市・小田原市 藤沢市・海老名市・鎌倉市 綾瀬市・三浦市	減額なし	6市	大和市・座間市・南足柄市 相模原市・横浜市・川崎市 ※陳情を出されても減額しないのは川崎市のみ
減額実施	13市	平塚市・茅ヶ崎市・逗子市・横須賀市 厚木市・伊勢原市・秦野市・小田原市 藤沢市・海老名市・鎌倉市 綾瀬市・三浦市					
減額なし	6市	大和市・座間市・南足柄市 相模原市・横浜市・川崎市 ※陳情を出されても減額しないのは川崎市のみ					

意地でも減額なし
皆様はご存知でしょうか？
新型コロナウイルス感染拡大に伴い多くの議会は自主的に議員報酬等の減額をしたが、川崎市議会は市民から陳情を出されても応じなかったのだ。

自民党・公明党・立憲民主党 全国に失態を晒した現職議員たち



報道された議会の実態
令和3年1月25日、フジテレビ情報番組『イット』において、川崎市議会議員たちによる、**議会中の居眠りなどがテレビで報道された。**
さらに驚くのは、この日の議会の議題は『新型コロナウイルス禍における生活困窮者の支援』だったのだ。
市民が苦しい生活をしようが関心すらないのか!?
税金泥棒!と叫びたくなる。

陳情が議論されない
金屋さんの陳情「川崎市議会議員の報酬を時限的に減額して新型コロナウイルスにより社会的影響を受けた市民への支援に充てること」は、令和2年4月16日に受理されるが**約1年も議論されず**、令和3年3月12日に不採択となる。議論されなかったのはこういうことか?!

生活困窮者の支援を始めた金屋さん
金屋さんが政策し実行した活動(生活困窮者の身体的・精神的・社会的ケア)は、多くのメディアに注目され各種新聞やラジオで取り上げられた。
悲痛な市民の声をたくさん聴いた金屋さんは、川崎市議会に陳情を提出した。



東京新聞より引用 令和2年5月17日朝刊

令和3年3月14日

福田紀彦 川崎市長
山崎直史 川崎市議会議長
関係 各位

川崎市議会のパワハラを糺す会

嘆願書

3月12日、相模原市議会は『石川将誠議員に対する議員辞職勧告決議』を全会一致で議決した。新聞報道によれば、特定の職員に対し度重なるパワーハラスメント行為を繰り返し、傷病休暇を取らざるえなかった職員もいるとのことであり、許しがたいと言わざるを得ない。相模原市議会のパワハラ事案の詳細を知るにつれ、川崎市議会において行なわれている同様の行為が、辞職勧告に該当する事案であることを改めて認識したところである。

たとえば、議会での質疑に前だつて行なわれる調整において、行政側の作成した答弁が気に入らないと、議員控室での長時間の拘束が繰り返され、「馬鹿か」「二度と来るな」「何聞いているんだ」「議員を馬鹿にしてただで済むと思うなよ」等々、暴言の雨が浴びせられる。さらに、深夜に及んだとしても議員が退庁するまでは、自席での待機も強いられている。多くの議員は常識的な対応なだけに、パワハラ五人衆の蛮行は目に余る状況である。

これまで上司に対し、度々訴えてきたものの改善されず、我々が把握しているだけでも、すでに複数の職員がメンタル疾患で休職となっている。市民の代表を笠に着たパワハラ行為は年々エスカレートしており、とうてい許すことができない。

ついでに、弁護士等の第三者を含めた調査委員会を直ちに立ち上げ、真相を明らかにするとともに、議員によるパワハラ行為を根絶することを要求する。



金屋さんに届いた指紋付き嘆願書の内容

被害者の救済を始めた金屋さん

■ 2021-05-12 お知らせ

『議員によるパワハラ相談窓口』を開設しました。

もう一人で悩まないで下さい。一緒に解決に向けて考えます。

頂いた個人情報や内容は厳守します。

暴言 過大な要求 過剰な拘束 身体的、精神的な攻撃 個の侵害

1. お名前 (必須) 例: 山田太郎

2. フリガナ (必須) 例: ヤマダタロウ

3. 年齢 (必須) 世代で選択
 10代 20代 30代 40代
 50代 60代 70代以上

4. 性別 (必須)
 男性 女性

5. 電話番号 (任意) 例: 090-0000-0000

6. メールアドレス (必須)

ホームページの一部を添付

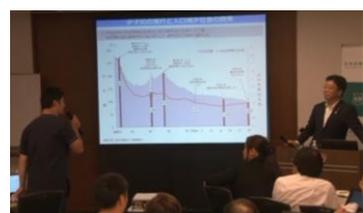
自身の市民団体のホームページに『議員によるパワハラ相談窓口』を開設した金屋さん。「まずは、相談者からの話しをよく聴き、心のケアを行なっていきたい」と話す。

また、金屋さんの市民団体は区役所との協同事業も行なっており、「市職員が市民のことを考えて働いている姿を見てきた。議員からのパワハラ行為は断じて許さない。」と想いを語る。

パワハラ相談窓口を開設

『川崎市議会のパワハラを糺す会の嘆願書を重く受け止めた。』

NPO法人 国民の健康と生活を守る会の金屋理事長は、パワハラによる自殺防止を目的としたカウンセリングをしていたことがあり、当時、働き方改革担当大臣をしていた加藤勝信氏(現厚生労働大臣)に過労死について問題提起をしたことがある。そのため、



金屋隼斗さん

加藤勝信氏

パワハラ五人衆!?

川崎市議会議員のパワハラにより、複数の市職員がメンタル疾患で休職している、複数人の指紋がついた嘆願書が金屋さんのところにも送られてきたのだ。

議員は人の人生を壊せるほど偉いのか? これが事実なら許せない。

2015年、当時現職の川崎市議会議員(無所属)が出版した本『ここが変だよ地方議員』の中には、「議員が市職員に怒鳴ったり夜中まで帰さない」と暴露されている。つまり、議員のパワハラが常習化している可能性も否定できない。

また、コロナ禍で多忙の保健所の職員へ議員による長時間の質問等の迷惑行為が43件もあったのだ。

被害者の嘆願書

元川崎市議の告発本

大臣に問題提起した金屋さん

天下り？
公平公正？

落選した議員の就職先

川崎市の選挙管理委員会

市選管は全員が元市議

調べれば調べるほど驚きの実態を知ることになる川崎市政と議会。

川崎市の選挙管理委員は4名いるが、なんと全員が国政政党に所属していた元川崎市議会議員なのだ。

中には、2019年の川崎市議会議員選挙で落選した議員も翌年から市の選挙管理員に抜擢されている。

市選管は、委員長が月額26万7千円、委員が月額21万円の報酬で、区選管の約2倍も高額報酬である。

月給制に市民は納得？

他県のオンブズマンが、川崎市の選挙管理員からアンケート(委員報酬に関する調査票)を取り、勤務日数や時間等から時給換算したところ、平均時給は5万9437円であると公表している。

同じく政令市である相模原市は、選挙管理員の報酬制度は日給制で年報酬は一人約44万円。川崎市の年報酬一人252万円は高額では？

時給換算は5万9437円か!?

議員に寄付した人が区選管に!?

市の選挙管理員の他にも、7区の区に4名の選挙管理員が存在するが、選ばれているのは4つの国政政党の会派(自民党・公明党・共産党・みらい)が推薦した人物で、報酬は委員長が月額13万円5千円、委員が月額10万6千円である。

どんな人物が選ばれたのかを知るため、情報公開請求にて選挙管理員名簿を取り寄せたところ、呆れる人選であったのが発覚した。

なんと、国政政党所属の川崎市議会議員の政治団体に寄付や献金している人物が複数人も選ばれており、公平公正とは思えない人選だ。

無法地帯状態の川崎市

公職選挙法において、看板の枚数や証票の貼り付け義務、そして設置場所(駐車場、事務所の実態ない場所は不可)などが定められているのだが、川崎市では駐車場に設置した看板、証票の有効期限切れや貼っていない条例違反の疑いがある看板などが多数存在していた。



いったい誰が取り締まるのか？



10年以上期限切れ

元市議からの情報提供

ある元川崎市議は、令和4年7月に行なわれた参議院議員選挙の開票立会人に公平な市民を探していた。

その理由は、前年度の川崎市長選挙の開票作業が怪しかったからと話す。

選挙管理員会の名簿

コロナ禍における **全て無償** 金屋さんの地域貢献活動!



就労の相談サポート

誰もが安心して暮らせる川崎市へ お気軽にお問い合わせください

無料 就労相談支援始めました

- 生活保護を受けている方
 - 就業先が見つからない方
 - 現在の働き方が不安な方
- ※川崎市在住の方限定



「産業情報かわさき(2021年8月号)」に掲載

高津市民館にて

注目の川崎市民を紹介

かなや **金屋 隼斗** さん

NPO法人 国民の健康と生活を守る会 理事長

手作りマスクの制作配布

介護従事者と高齢者を中心に!



東京新聞の記事より

感染症対策の冊子配布

公共施設等へ無料配布。ラジオで広報しました。

かわさきFM



作成した冊子



生活困窮者のケア

苦境店主に癒やし

読売新聞の記事より



障がい者のケア

障がい者への医療的ケア。ご家族のレスパイトケア。

団体のHPより



区役所と協働事業

行政と協働で「健康寿命サポートフェア」を定期開催。
【提案者】

NPO法人国民の健康と生活を守る会 代表 金屋 隼斗

【事業の概要】健康に関する講座や体験を通じて健康意識の向上を目指す。



健康意識の向上

●実施・国民の健康と生活を守る会×地域支援課

健康に関する講演やセルフケアの実践などを行う講座を実施します。鍼灸・マッサージ指圧などの統合医療の普及によって、健康意識の向上につなげたいです。

コロナ対策

- マスクの着用
- 換気の実施
- イベント時の定員制限
- アルコール消毒の実施 など

代表 金屋 隼斗 さん

イベントの報告書

かわさき市政だより



活気がある街ならば。
体と心は一日中あたたかい。



かわさき情報誌『Vary』は、川崎市に関するリアルな情報をお届けします。
日本地域タイムズ研究所は、宗教団体及び国政政党とは一切関係ありません。



発行：日本地域タイムズ研究所
〒107-0062 東京都港区青山2-2-15
TEL: 050-1258-6162
問い合わせ: vary_kikaku@yahoo.co.jp